



特集！

農業経営のヒントが満載！

日本農業新聞の活用術



地域の「縁」と夫婦の「絆」で育む農業

今月の
表紙

さ さ き せい じ
佐々木 聖二さん (61)

ゆ か り
由香里さん (58)

盛岡市猪去で農業を営む佐々木聖二さん・由香里さんご夫妻は、水稲をはじめ、ネギ、レタス、ハウスキュウリ、ミニトマト、さらに産直向けの切り花や野菜も手がけるなど、年間を通して多くの品目を栽培しています。

由香里さんが農業を始めたのは、結婚を機に30歳頃のこと。父・一弥さんと二人三脚で農作業に励む日々を送っていました。4年前に一弥さんが病気で急逝したことが、ご家族にとって大きな転機となりました。その後、聖二さ

一人ひとりの思いをカタチに
食農立国
JAいわて中央

『食農立国』とは、JAいわて中央管内で生産される農畜産物や地域のブランド化を目指した商標登録名です。JAいわて中央が目指す『食農立国』には、食を囲む人たちと、農業を営む人たちとの繋がりを大切にし、『その食卓の向こうに安全・安心で美味しい農畜産物と美しい農村の風景を提供し続けたい』という思いが込められています。

んは自身の仕事を辞め、夫婦で農業を続けていく道を選びます。「他の品目は手伝った経験がありました。ネギは全くゼロからのスタートで本当に苦労しました」と当時を振り返る聖二さん。栽培技術を学ぶため、JAの指導会に足を運んだり、ユーチューブを活用して情報を集めながら、試行錯誤を重ねました。一方、由香里さんは「父が遺してくれた縁に助けられ、地域の皆さんに支えていただきました」と感謝を語ります。さらに、JA担当者のサポー



広報誌の表紙に登場した由香里さんと故・一弥さん。由香里さんは「当時、父が『イチゴ高設栽培を始める』と決めて、そこからはあつという間でした」と笑いながら「父の決断力や行動力はすごかった」と振り返ります

(平成25年4月号)



およそ45aの圃場で太りのよい「夏覇パワー」を栽培。手掘りで収穫作業を進めます



収穫作業は聖二さん、出荷調整作業は由香里さんが担当。役割を分担して作業をこなすため、お二人は「一年を通して一緒に作業することがほとんどだね」と話します

目次

CONTENTS

未来へつなぐ食農立国	2
佐々木聖二さん・由香里さん(盛岡市)	
特集I	4
農業経営のヒントが満載！日本農業新聞の活用術	
特集II	6
無料職業紹介所が農業の求人・求職をサポート！	
NewsFile	8
地元の消費者へPR！盛岡りんごフェア 他	
営農情報	10
旬の農産物をお届け！(株)フジで宣伝販売会 他	
青年部レポート	12
食べてみて！おらほのイチオシ	
年末・年始の営業のご案内	13
インフォメーション	14
JAバンクを装ったフィッシングメールにご注意ください！ 他	
今月のレシピ	16
サトイモと鶏肉のみそグラタン	



JAいわて中央のホームページでは、広報誌のバックナンバーを公開しています。

詳しくはこちら▶



トを受けて青色申告に挑戦し、今では一連の手続きをこなせるように。「経営の全体像が数字で見えるようになったことは、大きな収穫でした」と笑顔を見せます。

夫婦二人で農業を始めて今年で4年目。お二人の主力品目はネギで、3月初めの種まきから、5月上旬の定植、9月中旬から年末まで収穫作業が続きます。「今年は品質・収量ともに良い。施肥や薬剤防除がしっかりできた」と聖二さんは微笑みます。

ネギ栽培で最も負担の大きい作業は「雑草対策」。ネギは生育期間が長いので、雑草との戦いも長期戦です。「ネギ栽培で失敗する原因は、雑草管理にあることが多いかもしれませぬ」と声を揃えるお二人。夏場は強い日差しの下、ネギの株間に伸びる雑草を一本ずつ手作業で抜く作業は過酷を極めますが、手間をかけて育てたネギを全て収穫し終えたときの安堵感は格別で、やりがいにつながっているといます。

冬場も葉物野菜の収穫や種まきの準備などが続き、『農閑期』とはまるで無縁のお二人。「年間を通じて出荷を切らさないよう心がけている」と語り、地元の産直「こがねの里」の運営に携わる由香里さん。一方、早朝5時前から市内の産直を回り、出荷を終えてから作業に入るのが聖二さんの日課です。「農作業を完全に休むのは三が日くらいだね」と笑い合うお二人は「現状維持が目標です」と穏やかに今後を見据えています。

農業経営のヒントが満載！

日本農業新聞の活用術



日本農業新聞は、日本で唯一の日刊農業専門紙で、食と農の総合情報メディアです。国内外の農業に関するニュースや農業政策などの幅広い情報を提供しており、農業者の経営や生産活動にとって重要な情報源となっています。

今月の特集Ⅰでは、日本農業新聞の読みどころや電子版アプリの便利な活用方法、お得なキャンペーンをご紹介します。

特 徴

農業に特化した専門性

農業従事者の経営や生産活動に直結する農業政策や技術革新、流通、市況など、農業に特化した専門的な情報を日々提供しています。

地域密着型の情報

全国版に加えて、地方版や県版では、地域ごとの農業事情や特産品、農業者の取り組みを紹介し、地域農業の発展をサポートしています。

デジタルでより便利に

電子版やスマートフォンのアプリを活用して、どこでも手軽に最新情報をチェック。農業現場で役立つ迅速な意思決定を支援します。

全 国 版

「あなたも担い手」

現場の事例紹介などを通じ、新規就農者に役立つ情報で農業経営を支援します。



集中報道

「ニッポンの米」

農業政策や農業者の声を伝え、激動する日本の主食・米の今とこれからを追います。



Voicy 「聞く農」

音声配信サービス「Voicy」で、若手記者がおススメ記事を“声”でお届けします。
※平日夕方に配信。視聴は無料。



「農家の特報班」

読者から寄せられた質問や情報提供に基づいて調査・取材し報道します。

第39回農業ジャーナリスト賞
「特別賞」



岩 手 県 版

「国消国産 今が旬」

JAの選果場や産直などに出荷されている旬の野菜や果物、作っている生産者を紹介します。



「いわての未来を切り拓く」

地域の担い手として地域を牽引して頑張っている生産者の姿を追います。

いわての未来を
切り拓く



営農にますます役立つ！ 日本農業新聞 電子版

昨年10月に新登場した「日本農業新聞ニュースアプリ」では、電子版の購読やアプリならではの便利な機能が充実しています。

条件を保存すると地点ごとの確認ができます

気象情報

一週間の天気予報に加え、1km四方単位の詳細な気温や降水量、日照時間のデータ(過去7日間+今後7日間)が確認できます。また、栽培品目の積算温度も計算できます。



病虫害診断

スマートフォンで撮影した写真から、農作物の病気などをAIで判定することができます。対応品目は、トマト、キュウリ、ナス、ピーマン、ブドウなど12品目です。

病害別に対応農薬を参照することができます



net アグリ市況

市況情報を当日の夕方に配信。出荷物の価格水準が分かり、経営の振り返りに活用できます。

品名	単価	単位	価格
トマト	93円	9円	12円
ナス	202円	12円	10円
ピーマン	79円	10円	12円
ブドウ	74円	12円	39円
キュウリ	629円	39円	34円
ピーマン	353円	34円	

My カテゴリ

関心のある用語や品目、市町村名などを登録すると、自分だけのカテゴリを作成することができます。カテゴリは自動で記事が分類され、読みたい記事を簡単に探すことができます。

購読のお申込み・お問い合わせ

お近くの各地域営農センター
または生活推進部生活推進課まで
お申し込みください。

■購読料(1カ月・税込)

紙版	3,100円
電子版	2,403円
併読(紙版+電子版)	4,200円



「日本農業新聞
ニュースアプリ」は
こちらから



日本農業新聞電子版 新規就農者応援キャンペーン

※上記金額は、キャッシュバック金額控除後の実質負担額です。 ※キャンペーン終了後の電子版購読料は月額2,403円、年間28,836円(税込)です。

期 間 令和8年3月31日(火)まで

対象条件

① 就農5年目までの新規就農者

※日本農業新聞を購読したことのない方

② キャンペーン期間中に電子版を年間契約

※年間契約1年延長で、最大2回のキャッシュバックに対応

キャッシュバック金額

15,636円 (1回当たり) ※J A口座をご確認ください

購読のお申込み・お問い合わせ

お近くの各地域営農センターまたは生活推進部生活推進課

購読までの流れ

① J Aに伝える

日本農業新聞
新規就農者応援
キャンペーンに
申し込みます



② 証明書兼申込カードを記入

● 名前 ● 就農年数 ● 購読期間 ● J A口座他

③ J Aで登録作業 ※読者様の作業はございません

④ 購読開始メールが届いたら電子版スタート!

正しく理解しよう

雇用契約のチェックリスト

☑ 最低賃金

最低賃金制度は、年齢や雇用形態に関わらず全ての労働者に適用され、全ての事業主は、最低賃金以上の賃金を支払う義務があります。

岩手県最低賃金 1,031円

(令和7年12月1日発効)

☑ 年次有給休暇

労働者が採用から6ヵ月間継続して勤務し、全労働日の8割以上出勤していれば、法令に準じた年次有給休暇を付与しなければなりません。また、労働基準法改正により、事業主は法定で付与すべき年次有給休暇日数が10日以上労働者に対し、毎年5日以上の有給休暇を確実に取得させる義務があります。

☑ 労働条件通知書(または雇用契約書)

「労働条件通知書」は労働者と労働契約を結ぶ際に交付する文書で、契約期間や賃金、業務内容などの労働条件を記載します。記載事項は法令で定められており、全ての労働者に対して交付することが義務付けられています。

☑ 労働災害保険

事業主は労働者を雇用する際、農作業中に万が一事故や病気が発生した場合の責任を負います。労働災害保険に加入することで、法的なリスクを回避することができます。



雇いたい!

働きたい!

無料職業紹介所が

農業の求人・求職をサポート!

近年、さまざまな業界で人手不足が深刻化する中、農業分野でも同様の課題に直面しています。スマート農業などの技術革新が進む一方で、農作物の生産から収穫、出荷に至るまで、依然として人的な労働力は欠かせません。

こうした状況を受け、J Aでは「無料職業紹介事業」を通じ、農家組合員の労働力確保に取り組んでいます。また、安定した農業経営を支えるため、雇用に関わるサポートも提供しています。特集Ⅱでは、農業の雇用に関するポイントやJ Aの取り組みについてご紹介しています。



「労働保険事務組合」では、事業主(雇用農家)から委託された労働保険事務を代行しています。このたび、永年の取り組みや労災加入推進の実績が評価され、岩手県労働保険事務組合連合会岩手支部より「支部会長表彰・会員歴50年永年会員表彰」を、(一社)全国労働保険事務組合連合会からは「労働保険未手続事業一掃業務実施事務組合・会長表彰」を受けました。

労働保険事務組合の取り組み

J Aの無料職業紹介所では、求人と求職者のマッチングに取り組み、直近5年間の平均求人数は約120人の実績となっています。求職者に対しては、農作業への理解を深めてもらうことを目的に農作業体験会を実施。また、求人者向けには雇用説明会を実施し、働きやすい職場環境づくりを支援しています。

無料職業紹介所の取り組み

無料職業紹介所の利用手順



参加者
募集中

農業雇用者研修会

- 内 容**
- ①人の集まる求人の出し方
 - ②雇用主の自分を守るために厳守すべきルール

申込フォーム
はこちら

日 時 令和8年 1月26日(月) 14時~(受付開始:13時30分~)

場 所 都南支所2階大ホール **申込締切** 令和8年1月22日(木)

対象者 今後、農業で雇用の予定がある方や労働基準法に関わる内容などへの理解を深めたい方



お申し込み・お問い合わせ JAいわて中央無料職業紹介所 TEL 676-3346 FAX 672-1595 URL <https://ja-iwatechuoh.or.jp/useful/job>



来店者に試食を提供する内館市長



地元の消費者へPR！ 盛岡りんごフェア

盛岡市は11月9日、「盛岡りんごフェア」をサン・フレッシュ都南店で開きました。フェアには、盛岡市の内館茂市長をはじめ、佐々木雅博組合長、JAりんご部会都南支部の青年部員、岩大附属中2年生の生徒らが参加し、売り場で来店者に試食を振る舞いながらPRしました。

フェアの開会にあたり、内館市長は「生産者の皆さんがリンゴと真摯に向き合い大切に育ててくださったおかげで、今年もおいしいリンゴをお届けできることに、あらためて感謝を申し上げたい」とあいさつしました。



元気いっぱい白熱の勝負 JA年金友の会輪投げ大会

JA年金友の会は12月3日、紫波町総合体育館で輪投げ大会を開催しました。各地域から出場した計34チーム204人が熱戦を繰り広げ、団体の部は赤石支部・犬渕老友会チームが優勝しました。犬渕老友会チームに所属する参加者は「昔からの助け合いの精神とチームワークのよさが発揮されて優勝できた」と喜びを語りました。

「団体の部」の準優勝以下の成績は次の通りです。

▽準優勝＝太田A(太田支部)▽第3位＝稲藤クラブ(志和支部)▽第4位＝沢田長栄会(志和支部)



集中して輪を投げる参加者



「ワイワイ楽しく10人十色の輝きを放て！」と題して発表した沼田さん



沼田さんが優秀賞を受賞！ 令和7年度岩手県家の光大会

JA岩手県中央会は11月27日、盛岡市内で令和7年度岩手県家の光大会を開きました。県内JAの女性部員や役員ら313人が参加。体験発表・記事活用の部では、JA代表として矢巾地域女性部の沼田けさ子さんが発表し、優秀賞に輝きました。

また、「家の光」三誌の普及活用運動への取り組みが評価され、JAやJA女性部、JA青年部が表彰されたほか、「南煙山なかよしグループ」(矢巾町)が「家の光記事活用優良グループ表彰」を受けました。

・SDGsへの ・取り組み

SDGsとは、2015年に国連193の加盟国で採択され、環境問題や社会問題などを解決し、2030年までに「持続可能な世界を実現する」ための世界共通の17の目標です。
JAいわて中央では事業活動や行事などを通じてSDGsの実践に取り組んでいます。



給食を味わう児童ら



地元のおいしい豚肉を給食に JA養豚専門部会

JA養豚専門部会は11月12日、紫波町の小・中学校計7校の学校給食2,141食に、管内で飼育された豚肉約100kgを無償で提供しました。

同日、生産者の七木田一也部会長と七木田力也さん、JA担当者らが紫波町立紫波東小学校を訪れ、3年生27人に向けて養豚にまつわる出前授業を実施。授業後に「紫あ波せお29給食」として「しわ豚と大根のべっこう煮」を味わいました。児童は「生産者が頑張って育てた豚肉をこれからも大切に食べたい」と笑顔を見せました。



最優秀賞に細川志伸さん いわて中央畜産共進会・肉牛の部

いわて中央畜産共進会実行委員会は11月13日、第23回いわて中央畜産共進会「肉牛の部」を紫波町の(株)いわちくで開きました。管内から12頭が出品され、最優秀賞は細川志伸さん(紫波町)が受賞しました。

細川さんは「夏場の暑さに負けないよう、牛の体調管理に気を配って育てた。これからも地道に努力し、次回も入賞を目指したい」と話しました。入賞者は次の通りです。

▽優秀賞＝(株)畠山畜産(紫波町)▽優良賞＝松岡勇(紫波町)▽紫波町農業振興協議会長賞＝松川茂(紫波町)



細川さんの出品牛「5のり48」は、モモ抜けがよく、離らしい上質な枝肉と評価されました



体が思うように動かず笑い声上がる場面もあり、終始和やかな雰囲気が進みました



3B体操で心も体も軽やかに 紫波地域女性部

JA紫波地域女性部は11月18日、紫波支所で「体操教室」を開き、部員34人が参加しました。日本3B体操協会公認指導者の佐藤富美子さんと高橋恵美子さんを講師に迎え、エクササイズやロコモ予防体操などを目的とした「3B体操」に取り組みました。

参加者は、講師の動きを見てゆっくりと体を動かし、音楽に合わせて手具を使用しながら汗を流しました。参加した部員は「普段使わない筋肉を使うことで心地よい疲れを感じ、気持ち良かった」と話しました。

米穀

旬の農産物をお届け！
(株)フジで宣伝販売会



J Aは11月22日から24日の3日間、相対取引先で四国・中国地方でスーパーマーケットを展開する(株)フジの広島県・愛媛県内の6店舗で宣伝販売会を開催し、J A水稲生産部会の遠藤茂哉部会長や菅原弘範常務、いわて純情むすめ、J A担当者らが店頭に立ち、管内産の農産物をPRしました。



各店舗では、新米の「銀河のしずく」や、サンふじをはじめとする旬のリンゴを試食提供。来店者からは「岩手県産のリンゴは毎年購入している」「昨日もリンゴを購入したが、おいしかったので今日も買いに来た」「試食の『銀河のしずく』はとてもおいしかった」などの感想が寄せられました。

畜産

県畜産共進会・肉牛の部
(株)畠山畜産(紫波町)が
名誉賞に輝く

(株)いわちくで11月8日、第69回岩手県畜産共進会肉牛の部が行われました。県内から50頭が出品され、審査の結果、(株)畠山畜産(紫波町)が最高位の名誉賞に輝きました。

(株)畠山畜産の出品牛はモモ抜けが良好で、枝肉全体に厚みがあつて歩留まりが高く、肉質も非常に優れていることが評価され、審査

後に行われた「令和7年度いわて牛枝肉販売会」で枝肉単価が最高価格の3,500円/kgで取引されました。11月12日、代表取締役の畠山満正さんがJ A本所を訪れ、佐々木雅博組合長と佐々木正春専務に受賞を報告。佐々木組合長は「し



受賞を喜ぶ畠山代表取締役(中央)と佐々木組合長(右)、佐々木専務(左)

わもちもち牛』のブランド力を高める素晴らしい結果。これを機に、さらなる品質向上につなげてほしい」と激励し、畠山代表取締役は「愛情を込めて育てた分、今回の結果につながり嬉しい。これからも畜産を盛り上げていきたい」と喜びを語りました。

子牛市場情報 (令和7年11月20日・中央家畜市場)

地 区		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比	地 区		頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
雌	紫 波	17	722,000	520,000	641,529	300	96,662	去勢	紫 波	25	789,000	553,000	723,680	319	100,206
	矢 巾	11	678,000	533,000	624,091	291	52,758		矢 巾	4	776,000	731,000	752,000	338	90,273
	盛 岡	6	693,000	611,000	652,167	306	100,167		盛 岡	3	760,000	719,000	743,333	327	46,533
	J A 計	34	722,000	520,000	637,765	298	85,356		J A 計	32	789,000	553,000	729,063	322	76,738
	市場計	115	731,000	400,000	618,530	292	70,732		市場計	120	864,000	548,000	733,458	322	91,944

生産者 & J A 共同購入コンバイン絶賛発売中!!



4条刈り

51.5 馬力 (グロス)
48.4 馬力 (ネット)

型式 YH448AEJU

メーカー希望小売価格 670万円 (税抜)

主な機能

- 車体水平制御
- 自動こぎ深さ制御
- 掻きこみペダル
- 無給油でおおむね1日作業 (おおよそ6時間を想定) がおこなえる燃料タンク (43ℓ)
- 常時駆動方式 (FDS)
- 刈取オートクラッチ
- オートデセル (エンジン回転自動制御)

お問い合わせ

JAいわて中央農機センター ☎697-3133

令和7年産 米検査買入状況並びに等級比率 (11月28日現在)

地 域	うるち					
	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	計画数量
紫 波	121,443	4,605	91	—	126,139	143,530
	96.3	3.7	0.1	—		87.9
矢 巾	143,677	685	175	—	144,537	145,685
	99.4	0.5	0.1	—		99.2
都 南	83,216	2,646	—	—	85,862	102,064
	96.9	3.1	—	—		84.1
盛 岡	24,616	—	—	—	24,616	76,824
	100.0	—	—	—		32.0
J A 計	372,952	7,936	266	—	381,154	468,103
	97.8	2.1	0.1	—		81.4
地 域	も ち					
	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	計画数量
紫 波	146,321	20,337	3,256	84	169,998	167,044
	86.1	12.0	1.9	0.0		101.8
矢 巾	24,634	1,715	49	—	26,398	25,840
	93.3	6.5	0.2	—		102.2
都 南	168	—	—	—	168	80
	100.0	—	—	—		210.0
盛 岡	13	—	—	—	13	—
	100.0	—	—	—		—
J A 計	171,136	22,052	3,305	84	196,577	192,964
	87.1	11.2	1.7	0.0		101.9

(上:30kg/個 下:比率%)

草刈機キャンペーン
開催中!

令和8年3月31日(火)まで
JAいわてグループ推奨型式をご購入いただくと
特別価格でのご提供
さらに 交換用刈刃プレゼント!

JAいわてグループ推奨型式



GC-K40

メーカー希望小売価格(税込)

~~291,500円~~

販売価格(税込)

233,000円



3CG-K503

メーカー希望小売価格(税込)

~~313,500円~~

販売価格(税込)

252,000円

GC705RD-FC

メーカー希望小売価格(税込)

~~345,400円~~

販売価格(税込)

276,000円



作業中に草刈機の調子が悪かった方、買い替えをご検討されている方は農機センターまでお問い合わせください。

お問い合わせ JAいわて中央農機センター ☎697-3133

地域の子どもたちへ食の支援 地元農産物を無償提供



◀提供した農産物は、コミュニティ食堂のメニューやひとり親世帯を対象に配布しているお弁当に使用する予定

盟友
募集中!

【青年部加入のご相談・お問い合わせ】

紫波地域 ☎672-1582 矢巾地域 ☎697-6211
都南地域 ☎638-0011 盛岡地域 ☎656-3700

J A青年部は紫波町の子ども食堂「CO-レストラン」と、矢巾町母子寡婦福祉協会が主催する「ここかむ食堂」へ、盟友が栽培する農産物を無償提供しました。同部の子ども食堂支援は今年で7年目。地域の将来を担う子どもたちの健全な育成支援と、食の大切さや地場産農産物の魅力を伝え、農業・J Aへの理解情勢を図ることを目的に取り組んでいます。

11月27日、矢巾町母子寡婦福祉協会の高野恵美子会長に同部の大坊佳史副委員長が米などを提供。高野会長は「活動への理解と食材提供に大変感謝している」と話し、大坊副委員長は「おいしい食事を通して地元農業への関心が高まれば」と期待を寄せました。

— だし染みる、
つるんとひつつみ
ふるさとの味 —



おすすめは

黄金だしひつつみ 1個 610円(税込)

紫波町のまちづくり会社(株)よんりん舎が、昨年9月から販売している「黄金だしひつつみ」。レシピの考案は県食の匠・細川栄子さん(写真右)、製造は高橋農園(写真左)、販売は(株)よんりん舎が手がける紫波町の魅力が詰まった逸品です。ひつつみは、紫波町産の小麦粉「もち姫」を使用し、もちもちとした食感とつるんとしたのど越しのよさが特徴。さらに紫波町のブランド牛「しわもちもち牛」の旨みが溶け込んだだしに、地元産の野菜や豚肉、ショウガも加えたスープは、まさに黄金色に輝くコク深い味わいです。商品は冷凍で販売されており、温めるだけで手軽に味わえる便利さも魅力の一つ。寒さが本格化してきたこの季節、家庭用や友人へのギフトとしても最適です。



食べてみて!

おらほのイチオシ

紫波町・日詰

(株)よんりん舎

〒028-3305
紫波町日詰字郡山駅57-3
TEL 671-1755

【営業時間】

月～金 9:00～17:30

【主な販売店舗】

- よんりん舎
- 盛岡南ショッピングセンターナックス
- クロステラス盛岡 賢治の大地館 ほか

Instagram



ホームページ



年末・年始の営業のご案内

○=通常営業

			12月					1月			
			27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日
			土	日	月	火	水	木	金	土	日
JA いわて 中央	本所 ☎673-7011		休	○	○	休					
	各支所窓口			○	○						
	各地域営農センター			○	○						
	グリーンセンター紫波・矢巾・都南・盛岡			○	○						
	グリーン紫波東部・盛岡東部			○	○						
	資材受注センター			○	○						
	紫波車輛センター			○	○						
	農機センター			休	休						
	JAガス 燃料課 ※ 休日・夜間対応は、ページ下「JAガス(休日・夜間)」の電話番号をご確認ください			○	○						
	ATM ※ 各ATMの営業時間については、JAいわて中央ホームページ▷店舗一覧▷ATMをご確認ください		土日・祝日の 営業時間	○	○	土日・祝日の営業時間					
※紫波町役場ATMは12月31日(水)～1月4日(日)休業 ※矢巾町役場ATMは12月27日(土)～1月4日(日)休業											
全農エネ ルギー(株)	配達灯油・軽油 岩手広域配送センター ☎0120-626-813		○			休					
(株)JA シンセラ	本社 ☎697-3430		休		○			休			
	サン・フレッシュ都南 ☎637-6801		○			8:00 ～ 17:00	8:00 ～ 17:00	休		9:00 ～ 17:00	
	葬 祭	中央葬祭センター ☎698-1444	○ 24時間受付								
		シンセラホール矢巾 ☎697-5940									
		シンセラホール紫波 ☎676-7676									

緊急連絡先	自動車事故	フリーダイヤル ☎0120-258-931 (24時間365日受付)
	故障時レッカー・ロードサービス	フリーダイヤル ☎0120-063-931 (24時間365日受付)
	キャッシュカード紛失・盗難受付 ※JAカード一体系ご利用の方は三菱UFJニコスへのご連絡もお願いいたします	フリーダイヤル ☎0120-44-5342 ニコス盗難紛失受付センター フリーダイヤル ☎0120-159-674
	JAガス(休日・夜間)	カメイ株式会社 スマイル24 お客様コールセンター ☎0570-033070

予告

JAいわて中央 福袋 2026

販売日 令和8年 1月5日(月)

各地域営農センターにてそれぞれ30セット限定で販売いたします
※なくなり次第終了とさせていただきます。また、事前販売・配達は行いませんので
あらかじめご了承ください

価 格 1セット 1,000円(税込)

お問い合わせ 生活推進部生活推進課 ☎673-7469

内 容

紫波りんごジュース
「銀河のしずく」パックごはん
レトルトカレー
ポテトチップス
鍋焼きうどん

お楽しみ商品1～2点入り!

クロスワード

二重マスの文字をA～Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

応募方法

郵便はがきにクロスワードの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、
今月のテーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛に
お送りください。正解者の中から抽選で、「JAやサン・フレッシュ都
南で使える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント！

今月の
テーマ

2026年わたしの挑戦！

応募締切 12月21日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20

JAいわて中央

「JAんふ12月号お楽しみクイズ」係

ホームページ

広報誌プレゼント応募フォーム▶

E-mail

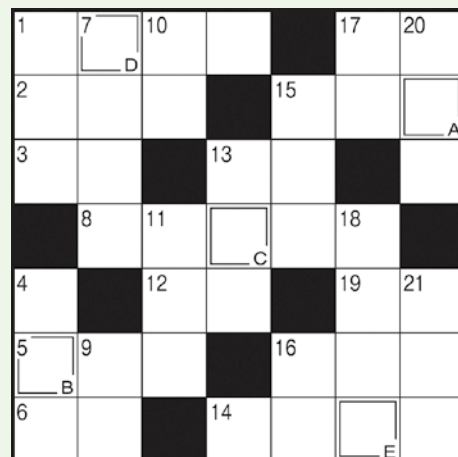
kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp

＼コチラから／



11月号の答え

「ブンカサイ」



※ご記入いただいた個人情報は、おたよりコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。
当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

→
ヨ
コ
の
カ
ギ

- ① サンタクロースが乗るソリを引きます
- ② 練り物や大根などを煮込みます
- ③ ごはんのこと。握り——
- ④ 和服の袖の下、袋状の部分
- ⑤ ——を憎んで人を憎まず
- ⑥ 南米の北端にある国。首都はボゴタ
- ⑦ 漢字では独活と書く山菜
- ⑧ 木を切り倒すときに使います
- ⑨ dBと表記される、音などの強さを示す単位
- ⑩ 暮れのあいさつとして贈ります
- ⑪ 人間は二足——をする生き物です
- ⑫ 疲れたときには出して、おいしいときには落ちるもの
- ⑬ 泣き顔になること。——をかく

↓
タ
テ
の
カ
ギ

- ① 夜目——笠の内
- ② 足の中に入れて暖を取ります
- ③ サッカー日本女子代表の愛称に使われている花
- ④ クリスマスツリーに使われる木
- ⑤ 日本酒を温めること
- ⑥ じょうごとも呼ばれる道具
- ⑦ 忘年会で乾杯の——を取った
- ⑧ 高いところに載せたものを取るときの姿勢
- ⑨ クリスマスツリーのてっぺんにも飾ります
- ⑩ 青い染め物に使われる植物
- ⑪ 物ごとの順序などがさかさまになっていること
- ⑫ ささがきにすることも多い根菜
- ⑬ 韓国の首都



おたより紹介 テーマ▶ 給食といえば



給食といえばコッペパン。揚げてお砂糖をまぶしたものと、納豆チーズ刻みパセリが挟んであるものが大好きで、献立表に書いてあるとワクワクしたものでした。また食べてみた～いです。

(白沢・M／60歳)

給食に携わり35年。子どもたちの喜ぶ顔を思い、当時めずらしかった「バイキング給食」を実施。秋～冬にかけては早朝まだ真っ暗い中、給食室のドアや配達荷物などに足を

打ち、顔をぶつけ、時間との闘いの中準備。子どもの「わ～すごい」の声を聞きフツと一息。良い思い出です。

(中島・T／77歳)

給食といえば、たまに出てくるソフト麺が大好きでした。ミートソースを混ぜて食べるのがおいしくて、もっと食べたいなあと思ったものでした。

(二日町・A／56歳)

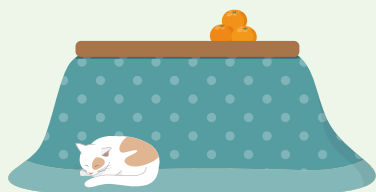
なんと言っても美味しかったのは揚げパン。だけど忘れられないの

は、ダルマストーブの上にもいつも水を入れてかけてあった金タライに、みんなの牛乳を入れて温めた思い出。もちろん瓶牛乳ですよ。

(津志田・C／73歳)

小学5・6年生の時の担任の先生は、給食を残さないというポリシーの先生でした。おかずが残るとみんなに配ったり、人気のデザートが残るとじゃんけん大会になったりしました。

(北松園・N／35歳)



- 5 固定資産（共済端末及び周辺機器）の取得
- 4 貯金関係手数料料率の一部改正
- 3 利益相反取引の承認
- 2 JAバンクに対する「JAいわて中央不祥事再発防止策（令和7年10月）」の取組状況報告
- 1 令和7年度上半期末監事監査の改善を要する事項に対する回答

【決議事項】

11月定例理事会が11月28日、紫波支所で開かれた次の事案について決議されました。

理事会報告

役員手帳



消費者と生産者が思う
「適正価格」とは

代表理事専務
佐々木 正春

2025年6月8日付の東京新聞に掲載された記事によると、消費者6,346人と生産者764人（うち米以外の生産者263人）計7,110人を対象に精米5kgの「適正価格」についてアンケートを実施した結果、消費者側の約5割が2,000円～3,000円という回答に対し、生産者側は3,000円～4,000円が約5割を占めることが分かりました。

個人的に注目したのは、消費者が想定する価格（平均2,500円）と生産者が考える価格（平均3,500円）との間に、1,000円の差があるという点です。この価格差は、生産現場と消費者の間で認識にギャップがあることを示しており、国では「おこめ券」などの支援策を考えているところですが、生産者と消費者が納得できる対策をお願いしたいものです。

JAグループでは「国消国産」を掲げ、消費者に安心して国産の農畜産物を食べていただく行動変容を主眼に置いた広報活動を行っており、その中には持続可能な農業を支えるため「適正価格」を消費者の皆さまに理解していただくメッセージも含まれています。消費者が安心して購入でき、生産者が安定して生産できる「適正価格」はいくらなのか、相互のコミュニケーションと議論を深めていきたいと思っています。

INFORMATION

JAバンクを装った

フィッシングメールにご注意ください！

お客さま情報や利用目的の確認を求めるメールやSMSはすべて詐欺です！！

このようなメールやSMSを受信した場合には、

本文内に記載しているリンク先へのアクセス・個人情報の

入力には絶対に行わないでください。

JAバンクでは、「お客さま情報の確認」「取引目的の確認」「口座確認」等と称してメールやSMSでJAネットバンクへのログインを誘導することは行っておりません。



実際に確認されたフィッシングメールの件名の例

- ☐ お客さま情報等の確認について
- ☐ お取引目的等確認のお願い
- ☐ お客さまの口座が凍結されました
- ☐ 利用停止のお知らせ

※上記のほか、「重要」「緊急」といった不安をおおる表現など、様々な件名が確認されていますのでご注意ください。

このような件名のメールやSMSはすべて詐欺です！本文内に記載しているリンク先には絶対にアクセスしないでください。

だまされないためには

- 身に覚えのないメールや、本人確認を装った不審なメール、SMSは開封しない
- メールやSMSに記載されたリンク先には安易にアクセスしない
- メールやSMSのリンク先からは、IDやパスワード等の個人情報を入力しない

JAバンクからの正規のメールか判断に悩む場合、だまされてしまった場合には、すぐに口座をお持ちのJA店舗へ連絡し、必要に応じて最寄りの警察署へもご相談ください。

JAバンクでは被害拡大防止に向けて、警察と連携し、店舗やお電話等での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。



冬休み親子工作教室

身近な素材で『マグカップのペンポット』と『パタパタコウモリ』を作ろう！

日時 令和8年1月7日(水) 午前9時～

場所 紫波支所2階 パーフルパレス
(紫波町桜町字上野沢38-1)

対象者 JA管内の小学生(保護者同伴)

参加費 500円／一家族

申込締切 令和7年12月26日(金)

お申し込み・お問い合わせ 生活推進部 生活推進課 ☎673-7468





サトイモと鶏肉のみそグラタン

材料(2人分)

サトイモ 4個
鶏もも肉 1枚
タマネギ 1/2個
バター 15g
牛乳 150ml
水 250ml
小麦粉 大さじ2
塩 小さじ1/2
こしょう 少々
みそ 大さじ1
とろけるチーズ 70g

作り方

- ① 鶏肉を一口大に切り、塩・こしょう、小麦粉をもみ込んでおく。タマネギは5mmの薄切り、サトイモは皮をむいて1cmの厚さに切っておく
- ② 鍋にバターを入れ、鶏肉とタマネギ、サトイモを入れて炒める。鶏肉の色が変わったら水を加えてひたひたにし、ふたをして中火で10分蒸し煮にする。サトイモに箸が通らなければさらに数分加熱する
- ③ 牛乳とみそを加えて、軽くサトイモをつぶすようにしてさらに5分煮る。好みのとろみになるまで火を入れたらグラタン皿に移し、チーズをかけて200度のオーブンで10分焼く。焦げ目が付いたら出来上がり

編集後記



佐々木

JA養豚専門部会が紫波東小学校3年生に行った出前授業では、児童たちが目を輝かせながら実物大の豚の写真に驚いたり、「豚肉博士になろう!」クイズに夢中になって挑戦する姿を見てとても感心しました。博士になった児童たち。冬休みでは、授業で学んだことを思い出しながら、家族でおいしい豚肉を味わってもらえればうれしいです。



小野寺

表紙の取材時「父と一緒に写った写真、すごく評判が良かったの」と由香里さん。当時の担当者に話を伝えると「写真を長く大切に思ってもらえるのは本当にありがたいです」と嬉しそうに答えてくれました。取材が大切な思い出となり、写真が心に残る宝物になる一。広報という仕事の魅力をあらためて感じました。来年もまた新しい出会いが楽しみです!

